

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	77
--------	----

担当課	魅力づくり推進課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	佐伯 栞		一次評価者	安部 憲一郎		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	地域交流型シェアオフィス事業					
予算科目	2 款 1 項 10 目					
予算事業名	空家活用事業費					
総合計画での位置づけ (施策名)	自主的な住民活動への支援／多彩な町民交流の拡大					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	久山町地域交流型シェアオフィス要綱					
事業の対象	事業者(新規起業者等)及び住民					
事業の目的	本町は、計画的な土地利用を推進する事で、緩やかに人口増加を図ってきた。しかし、土地開発を制限する事で、高齢化率は、周辺自治体より高く、世帯当たりの人員は年々減少し、核家族化が進んでおり、地域における産業(商工業・農業)の衰退と空き家の増加(H27年99件)等の課題を生み始めている。これらの課題解決に向け、2018年度に猪野地区の所有者から寄付を受けた空き家を地域交流型シェアオフィスとしてリノベーションし、起業家等の利用を促進する事で、将来的に、町内における移住・起業等の増加に繋げ、地域活性化を目指す。また、交流イベントや施設の住民利用を促進する事で、移住者受け入れの風土や空き家の活用意識を高めると同時に、空き家情報等の集約化も図る。					
	実施期間	開始年度	平成 30 年度から	終了年度	令和 年度まで	
事業の内容	空き家を活用した情報交流拠点として、住民への空き家に対する関心や施設の認知度向上を図るためワークショップ等を開催する。					
目的達成の指標 (成果指標)	オフィススペース利用者数(総数8区画)					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	区画	0	5	8	8
実績	区画	4	6			
指標設定の考え方	本施設の設置目的に共感する利用者が増加することが、本事業目的の達成に寄与すると考えるため。					
計画時の懸案事項	空き家の多くは、所有者が売買や活用を望んでおらず、老朽化が進んでいく一方である。その背景には、買いたい・借りたいと思っている人の顔が見えないことや、改修費用などが負担となり放置されているなどの問題が考えられる。そのため、新たな人材を呼び込むだけでは空き家の活用は進まない状況であり、新たな価値や可能性を町民に示していくことが必要となる。					
計画時の懸案事項への対応	空き家を起業や地域資源発掘のための交流拠点として積極的に展開しながら、地域への認知度向上を目指します。また、利用者と住民とが交流するきっかけを提供することで、関係性の構築に寄与する。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 265 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	1,578	1,530	1,435	1,435
事業費	直接事業費	2,154	908	1,777	1,777
	人件費	1,578	1,530	1,435	1,435
	合計	3,732	2,438	3,212	3,212
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,732	2,438	3,212	3,212
	合計	3,732	2,438	3,212	3,212

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	2,154	908	1,777	1,777	1,777
実 績	994	581			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
認知度向上事業の展開	回	1	3	3	3
		6	3		
住民との交流機会	回	3	3	3	3
		2	0		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 229 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.2	0.2	0.2	0.2
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0		
	人件費(①×②-③)	1,578	1,530	1,530	1,435
事業費	直接事業費	994	908	581	1,777
	人件費	1,578	1,530	1,530	1,435
	合計	2,572	2,438	2,111	3,212
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	2,572	2,438	2,111	3,212
	合計	2,572	2,438	2,111	3,212

実施備忘録

--

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	佐伯 葉
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

オフィス利用者は、昨年度の4者に加え、2者増加した。コロナ渦中において大きなイベントやワークショップ等の実施は難しくなったが、オフィスの利用者がアイデアを出し合い、今できる新たな交流の形を模索し、交流機会を保つことができた。
情報発信については、「そらやワゴン」の活用や「そらや通信」の発刊により、認知度がさらに高まりつつある。
この取り組みにより、空き家の活用や起業相談の件数も増加しており、引き続き、創意工夫した取り組みを実施することが必要である。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

今後も新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、新たな「関係人口」の創出方法を模索する必要がある。
ICT等を活用しながら、空き家の活用方法についても次の展開が求められる。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

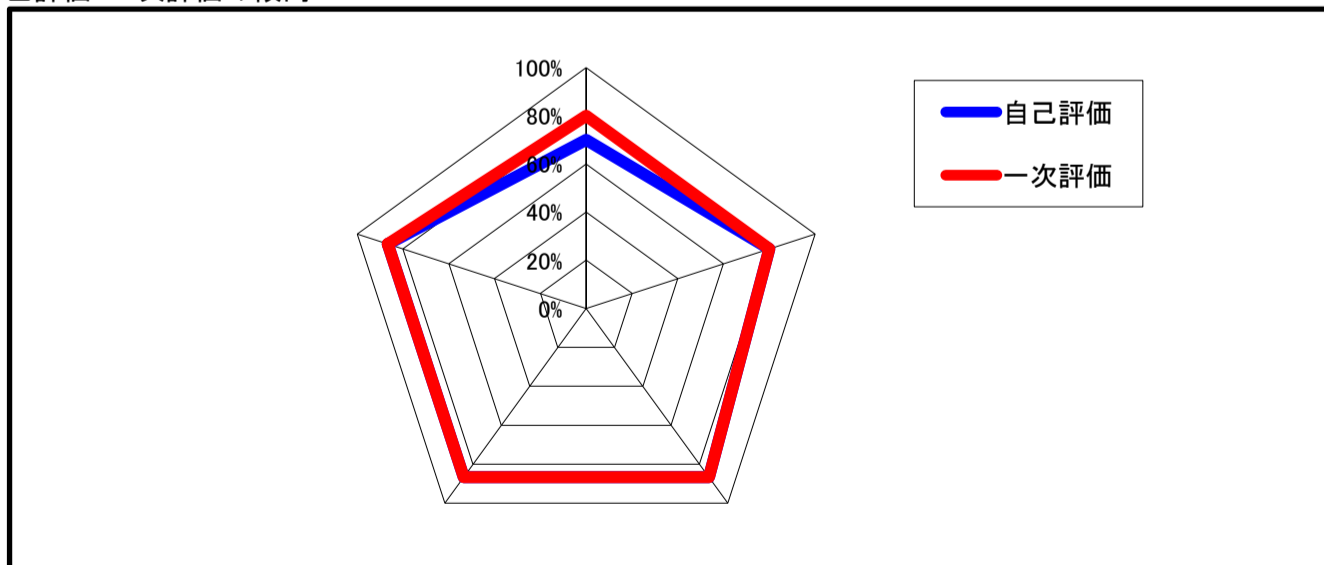
項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの	C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)		<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し		<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止		<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

オフィス利用者については、6者の定期利用となり、又、地域交流として、コロナ禍で通常のイベントは開催できない中でも、オフィス利用者が創意と工夫をしながら、交流機会をつくったことは、オフィス利用者の地域への関わりへの覚悟の現われであり、今後のまちづくりを進めるにあたって大変参考となる事例と考える。
空き家活用の必要性は今後も増加すると考えられるため当事業による活用モデルの確立と他地域における空き家持ち主の活用動機につながるよう、職員の地道で丁寧な関わりとすることによる地域の方の理解を得ながら継続していく必要があると考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

コロナ禍でそらやでのワークショップは開催できなかったが、オフィス入居者が創意工夫してお裾分けおたより、そらや通信配布、そらやワゴン出店など地域内で活動することで、地域との交流を続けることができた。地域とともに活動する空き家の活用として、さらに認知を高めるため継続する必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価		<p>外部評価委員の意見</p>
----	--	------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価		<p>経営者会議の結果</p>
----	--	-----------------

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	
------------------------	--